

第 1 号 報 告  
事 業 報 告 書  
— 2019 年度 —

(第 11 期)

自:2019年4月1日

至:2020年3月31日

# 1 当学会の現況

## 会員数の推移

会員種別	2019年3月31日現在	入会者	退会者	2020年3月31日現在
正会員	201	18	85	134
学生会員	25	2	24	3
賛助会員	10	2	0	12
公益会員	4	0	0	4
名誉会員	0	0	0	0
総会員数	240	22	109	153

## 役員に関する事項

現在の役員は以下の通りである。

代表理事 中川 慎二 会長  
理事 大島 聡史  
理事 川畑 真一  
理事 酒井 秀久  
理事 柴田 良一  
理事 高木 洋平  
理事 出川 智啓  
理事 西 剛伺  
理事 福江 高志  
理事 森本 賢治  
監事 今野 雅

## 主たる事務所の住所

東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 8階

## 事務局の住所等

東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 8階

TEL: 080-9280-3892

# 2 事業活動報告

2019年度の事業計画に沿って活動の概況を報告する。

## 2.1 社員総会

### 2.1.1 定時社員総会

#### 開催日時

2019年6月21日(金曜日) 16:50-17:50

#### 開催場所

ルーテル市ヶ谷センター 会議室

#### 正会員現在数及び定足数

正会員現在数: 213名 定足数: 107名

出席正会員数： 118 名

(内訳)

出席者数： 18 名  
電磁的方法による委任： 115 名  
うち  
議長を代理人にする者： 114 名  
出席する他の正会員を代理人にする者： 1 名

議事

報告事項	第 1 号報告	『平成 30 年度事業報告』
決議事項	第 1 号議案	『平成 30 年度決算報告』 可決
	第 2 号議案	『2019 年度事業計画』 可決
	第 3 号議案	『2019 年度収支予算』 可決
	第 4 号議案	『理事及び監事の改選』 可決
	第 5 号議案	『2020 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』 可決

## 2.2 公益目的事業

### 2.2.1 催事

#### 2.2.1.1 2019 年度オープン CAE 講習会 (実行委員長:酒井理事)

開催日

2019 年 6 月 21 日

開催場所

ルーテル市ヶ谷センター

概要

講習会、懇親会 ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

講習会:26 名、懇親会:15 名

#### 2.1.1.2 オープン CAE シンポジウム 2019 (実行委員長:川畑理事)

開催日

2019 年 12 月 19 日(トレーニング)、20 日(講演会)、21 日(講演会)

開催場所

大阪工業大学大宮キャンパス及び本部棟

概要

講演会、トレーニング、懇親会 ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

講演会:93 名、トレーニング:50 名、懇親会:43 名

特記事項:付帯トレーニングの一部(固体分野、熱流体分野)に対して(社)日本機械学会の計算力学技術者検定事業による講習会認定を継続申請した。

### 2.2.1.3 オープン CAE サマースクール 2019 (実行委員長:高木理事)

開催日

2019年9月6日～9月8日

開催場所

旅館千鶴(神奈川県足柄下郡湯河原町)

概要

講義・演習、懇親会 ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

8名

## 2.2.2 委員会活動

### 2.2.2.1 学術研究委員会(委員長:大島理事)

前年度から引き続き、V&V 小委員会、モデルベースデザイン小委員会、HPC 小委員会の3小委員会体制で活動を継続している。

#### 2.2.2.1.1 V&V 小委員会 (委員長:今野監事)

本年度は OpenFOAM コード検証勉強会を3回開催して検証資料を蓄積した。また、これまでに蓄積した資料を編纂して、自費出版により書籍化し、技術書典7やオープン CAE 学会シンポジウム 2019 などのイベントで販売すると共に、オンライン販売も行なった。

#### 2.2.2.1.2 モデルベースデザイン小委員会 (委員長:西理事)

前年度に引き続き、利用推進活動としてのトレーニング、研究及び開発活動に関する成果発表の場としてシンポジウムでの OS を企画すべく、活動を実施した。オープン CAE シンポジウム 2019 において、Modelica 関連のトレーニング1件、MBD セッション1件を実施した。

#### 2.2.2.1.3 HPC 小委員会 (委員長:大島理事)

OpenFOAM などのオープンソース CAE ソフトウェアの高性能計算(High Performance Computing, HPC) 環境における活用についての活動を行う小委員会として、前年度に本小委員会を立ち上げた。本小委員会の主な活動目的は、スーパーコンピュータシステムやクラウド上でのオープン CAE ソフトウェア利用に関する情報の共有や提供、オープン CAE ソフトウェアの性能評価・性能改善を行うことである。当年度は株式会社荏原製作所の大淵様・秋山様から提案のあった OpenFOAM の性能評価に関する課題を採択した。得られた成果はオープン CAE シンポジウム 2019 にて発表した。(九州大学情報基盤研究開発センターのスーパーコンピュータシステム ITO を利用。)

#### 2.2.2.2 広報・コミュニティ委員会 (委員長:森本理事)

広報活動の一環として、会員向けのニューズレターを配信した。賛助会員向けの活動として、賛助会員との意見交換会を開催した。オープン CAE シンポジウム 2019 では、従来と同様の賛助会員ライトニングトークおよび、昨年と同様にトレーニング開催日に賛助会員企業による無償セミナーを開催した。また、シンポジウム期間中は賛助会員ブースとして一室を用意し、シンポジウム参加者と賛助会員が交流できる場を作った。また、勉強会後援規定および後援申請書を修正した。

#### 2.2.2.3 Web 編集委員会 (委員長:高木理事)

各担当理事による情報発信を積極的に進めることとし、情報を集積して学会活動の一般への広報を促進した。コンテンツマネジメントシステムの WordPress を利用して Web コンテンツを整理し、会員、学会が発信する情報を速やかに入手できるように運営した。

#### 2.2.2.4 出版・編集委員会 (委員長:西理事)

オープン CAE 学会論文集の募集を行い、その査読プロセスを実施した。2 件の投稿に対して、1 件が現在も査読継続中である。

#### 2.2.2.5 国際化推進委員会 (委員長:中川会長)

学会の活動について、世界の OpenFOAM ユーザーが利用するウェブサイト Unofficial OpenFOAM wiki (<http://openfoamwiki.net/>) に情報を提供し、オープン CAE 学会および日本のコミュニティの存在を国外向けにアピールした。

#### 2.2.2.6 講習会委員会 (委員長:酒井理事)

総会付帯講習を8コマとシンポジウムでの付帯講習を実施しいずれも収支は黒字であり、盛況であった。また3月にオンライン会員向け無料講習会として、昨年度富山県立大学にて講習会形式で実施した OpenFOAM コードリーディング講習をベースとしたコードリーディングオンライン講習を実施した。

熱流体と固体分野については引き続き日本機械学会認定講習会教材を更新し、再認定を受けた。

#### 2.2.2.7 資料翻訳委員会 (委員長:藤岡)

OpenFOAM ユーザガイド・プログラマズガイドの和訳を継続し、新バージョンへの対応及び翻訳作業の一部自動化を検討した。Salome-Meca の EDF 公式教材のうち翻訳を完了し公開した。OpenModelica の UserGuide 等のドキュメントの翻訳について準備を開始した。

#### 2.2.2.8 表彰委員会 (委員長:福江理事)

2019 年度の田辺賞受賞者を選考し、野村悦治氏に決定した。オープン CAE シンポジウム 2019 における優秀学生講演賞受賞者を近藤京加氏(金沢工業大学)、西中健人氏(米子工業高等専門学校専攻科)に決定した。オープン CAE シンポジウム 2019 において表彰した。

## 2.3 収益事業

### 2.3.1 講師派遣事業

2019 年度には講師派遣の依頼はなかった。

## 2.4 理事会

### 2.4.1 第 1 回理事会

開催場所	川崎市産業振興会館
開催日時	2019 年 4 月 27 日 13 時 00 分～17 時 00 分
議案等 決議事項	第 1 号議案 『第 11 回定時社員総会について』 第 2 号議案 『2019 年度オープン CAE 講習会の開催概要について』 第 3 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2019 の開催概要について』 第 4 号議案 『サマースクール 2019 の開催概要について』
協議事項	① 平成 30 年度春の地方講習会について

- 報告事項
- ① オープン CAE シンポジウム 2018@関東について
  - ② オープン CAE 勉強会動画の移行作業について
  - ③ 資料翻訳委員会の活動について
  - ④ V&V 小委員会の活動について
  - ⑤ HPC 小委員会の活動について

#### 会議の概要

##### (決議事項)

#### 第 1 号議案 『第 11 回定時社員総会について』

2019 年 6 月 21 日に開催する定時社員総会の準備状況が報告された。2019 年度事業計画、2018 年度事業報告、理事会議事録について、確認と修正が依頼された。

#### 第 2 号議案 『2019 年度オープン CAE 講習会の開催概要について』

総会付帯トレーニングについて、これまで同様に OpenFOAM と Salome-Meca の日本機械学会計算力学技術者認定向け講習各 2 コマ(入門/初級編)午前と中級コースとしてそれ以外 4 コマで構成予定が報告された。

#### 第 3 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2019 の開催概要について』

本議案は、オープン CAE シンポジウム 2019 の概要について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- ・ 日程 2019 年 12 月 19 日(木)、12 月 20 日(金)、12 月 21 日(土)
- ・ 場所 大阪工業大学 大宮キャンパス
- ・ 運営方針案(会場候補、主な業務)について確認した。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

#### 第 4 号議案 『サマースクール 2019 の開催概要について』

本議案は、サマースクール 2019 の概要について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

- ・ 日程 2019 年 9 月 6 日(金)、9 月 7 日(土)、9 月 8 日(日)
- ・ 運営方針案(会場候補、講師、内容、参加費)について確認した。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

##### (協議事項)

1 平成 30 年度春の地方講習会について、報告書が提示され、下記の報告及び意見が出された。

- ・ 参加費を安目に設定したためか、参加者 20 名で設定したところ、定員オーバとなって、途中で募集を締め切った。
- ・ 今後は地方に出張できるよう、事業計画書に予算を付ける。

##### (報告事項)

1 オープン CAE シンポジウム 2018@関東について以下の報告があった。

- ・ 講演会:62 名、トレーニング:106 名、懇親会:50 名(懇親会は申込者の他、パネルディスカッション登壇者、受賞者、アルバイトを含む。)

2 オープン CAE 勉強会動画の移行作業について

- ・ 今野理事より、オープン CAE 学会の Vimeo チャンネルを YouTube チャンネルに移行する、との報告があった。

3 資料翻訳委員会の活動について下記の報告があった。

- ・ 藤岡理事より、eDF 作成の Salome-Meca トレーニング教材の翻訳について進捗報告があった。

4 V&V 小委員会の活動について下記の報告があった。

- ・ OpenFOAM ベンチマークの Python 化。Python3 系に書き変えると共に、結果データ ベース化やプロットツールも整備する予定。
  - ・ OpenFOAM のソルバ設定最適化ツールの整備。OpenFOAM 線形ソルバの最適化について、一般ユーザが使用できるように整備した後、学会の git レポジトリで公開する予定。
  - ・ OpenFOAM コード検証会の資料頒布。OpenFOAM コード検証会で発表した資料を纏め、次回シンポジウム・技術書典7にて資料発布を行う予定。
- 5 V&V 小委員会の活動について下記の報告があった。
- ・ 第一回電脳建築最適化世界選手権 WCCBO に参加する予定。
  - ・ 機械系のベンチマークテストを目的とした、九州大学スーパーコンピューターITO の利用を 5～7 月実施する。

## 2.4.2 第 2 回理事会

開催方法	電子メールによる表決
開催期間	2019 年 6 月 19 日～20 日
議案 決議事項	第 1 号議案 『平成 30 年度事業報告書』 第 2 号議案 『平成 30 年度決算報告書』 第 3 号議案 『2019 年度事業計画書』 第 4 号議案 『2019 年度収支予算書』 第 5 号議案 『理事及び監事の改選』 第 6 号議案 『2020 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』

### 会議の概要

#### (議決結果)

#### 第 1 号議案 『平成 30 年度事業報告書』

本議案は、第 10 回定時社員総会で報告する第 1 号報告『平成 30 年度事業報告書』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 10 回定時社員総会議案書の第 1 号報告『平成 30 年度事業報告書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

#### 第 2 号議案 『平成 30 年度決算報告書』

本議案は、第 10 回定時社員総会に提案する第 1 号議案『平成 30 年度決算報告書』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 10 回定時社員総会議案書の第 1 号議案『平成 30 年度決算報告書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

#### 第 3 号議案 『2019 年度事業計画書』

本議案は、第 10 回定時社員総会に提案する第 2 号議案『2019 年度事業計画書』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 10 回定時社員総会議案書の第 2 号議案『2019 年度事業計画書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

#### 第 4 号議案 『2019 年度収支予算書』

本議案は、第 10 回定時社員総会に提案する第 3 号議案『2019 年度収支予算書』について、理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 10 回定時社員総会議案書の第 3 号議案『2019 年度収支予算書』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

#### 第 5 号議案 『理事及び監事の改選』

本議案は、第 10 回定時社員総会に提案する第 4 号議案『理事及び監事の改選』について、理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 10 回定時社員総会議案書の第 4 号議案『理事及び監事の改選』に記載されていて、その内容は以下の通りである。

##### 理事及び監事の改選

定款第 28 条の規定により、理事及び監事の改選を行う。

##### 2019 年、2020 年度の理事候補者

大島聡史 川畑真一 酒井秀久 柴田良一 高木洋平

出川智啓 中川慎二 西剛伺 福江高志 森本賢治

##### (注)平成 29 年度、30 年度の理事

今野雅 大島聡史 酒井秀久 柴田良一 高木洋平 中川慎二

西剛伺 福江高志 藤岡照高 宮部正洋 森本賢治

##### 2019 年度、2020 年度の監事候補者

今野雅

##### (注)平成 29 年度、30 年度の監事

野村悦治

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

#### 第 6 号議案 『2020 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』

本議案は、第 10 回定時社員総会に提案する第 5 号議案『2020 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第 10 回定時社員総会議案書の第 5 号議案『2020 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

### 2.4.3 第 3 回理事会

開催場所 ルーテル市ヶ谷センター第 2 会議室

開催日時 2019 年 6 月 21 日 17 時 50 分～18 時 10 分

議案等 決議事項 第 1 号議案 『代表理事の選任について』

#### 会議の概要

##### (決議事項)

##### 第 1 号議案 『代表理事の選任について』

出席理事によって 2019 年度、2020 年度の代表理事の選任投票がなされた。開票の結果、中川慎二理事が選任され、満場異議なく承認された。被選任者の中川慎二は、席上においてその就任を承諾した。

### 2.4.4 第 4 回理事会

開催場所 葛西 BASE 会議室

開催日時 2019 年 8 月 4 日 13 時 00 分～17 時 00 分

議案等 決議事項 第 1 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2019 トレーニングについて』

第 2 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2019 の運営方針について』

第 3 号議案 『2019 年度事務局体制について』

協議事項 ① 論文集について

- 報告事項
- ② 後援規定の見直しについて
  - ① モデルベースデザイン小委員会活動について
  - ② V&V 小委員会活動について
  - ③ HPC 小委員会活動について

#### 会議の概要

##### (決議事項)

#### 第 1 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2019 トレーニングについて』

本議案は、オープン CAE シンポジウム 2019 トレーニングの運営方針について理事会の承認を求めたものであり、詳細な運営方針案が提示された。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

#### 第 2 号議案 『オープン CAE シンポジウム 2019 の運営方針について』

本議案は、オープン CAE シンポジウム 2019 の運営方針について理事会の承認を求めるものであり、第 3 回理事会で提示された運営方針案に追加する形で、詳細な運営法指案が提示された。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

#### 第 3 号議案 『2019 年度事務局体制について』

本議案は本年度の本法人事務局業務について中山氏を軸として運営する体制の確立に向けて作業状況が報告された。事務作業等の細部については、金田氏との契約を本年度末まで継続する案が提示された。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

##### (協議事項)

#### 1 論文集について下記の意見が出された。

・ 各分野に査読打診、正式依頼を行い、査読結果から判定を行う編集委員複数名の増員が今後の課題である。

#### 2 後援規定の見直しについて下記のような意見が出された。

- ・ 後援規定を更新し、総会での報告事項に加える。
- ・ 学会でアンチハラスメントポリシーについて、他学会の状況を把握する。
- ・ 全勉強会に対して後援更新を依頼する。
- ・ 名称・ロゴ使用規定について確認を行う。

##### (報告事項)

#### 1 モデルベースデザイン小委員会活動について下記の報告があった。

- ・ 他学会等との連携による活動の活性化を進める。
- ・ 9 月、日本フルードパワーシステム学会の委員会にて、オープン CAE 学会の活動を紹介予定。
- ・ コミュニティ活動について、必要に応じて支援を検討したい。

#### 2 V&V 小委員会活動について下記の報告があった。

- ・ 技術書典 7 での OpenFOAM コード検証勉強会資料の頒布を予定。本書籍はシンポジウムや勉強会などのオープン CAE 学会関連イベントでも、引き続き頒布予定。
- ・ OpenFOAM ベンチマークテストの活動母体は HPC 小委員会に移管する。

#### 3 HPC 小委員会活動について下記の報告があった。

- ・ 第一回 電脳建築最適化 世界選手権参加報告。
- ・ オープン CAE 学会 HPC 研究プロジェクト課題進捗報告。シンポジウムでの発表を予定。

### 2.4.5 第 5 回理事会

開催場所 ステーションガーデンタワー 集会室

開催日時 2019 年 10 月 5 日 13 時 00 分～17 時 00 分

議案等 決議事項	第 1 号議案 『 オープン CAE シンポジウム 2019 の運営方針について 』 第 2 号議案 『 2019 年度田辺賞について 』
協議事項	① オープン CAE シンポジウム 2019 の学生表彰について ② オープン CAE シンポジウム 2019 トレーニングについて ③ 勉強会後援規定について
報告事項	① 広島講習会について ② V&V 小委員会活動について ③ ロゴ規定について ④ 倫理規定について

#### 会議の概要 (決議事項)

##### 第 1 号議案 『 オープン CAE シンポジウム 2019 の運営方針について 』

本議案は、オープン CAE シンポジウム 2019 の運営方針について理事会の承認を求めるものであり、第 4 回理事会で提示された運営方針案に追加する形で、詳細な運営法指案が提示された。

本議案について、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

##### 第 2 号議案 『 2019 年度田辺賞について 』

本議案は、2019 年度田辺賞について理事会の承認を求めるものであり、原案は下記のように提示された。

・ 野村悦治様を受賞者として決定する。理由は、DEXCS for OpenFOAM の開発および公開、各種講習等の講師を多く務められ、オープン CAE の発展に大きく貢献されている。毎年、最新の OpenFOAM を搭載した DEXCS for OpenFOAM が公開され、学会講習会の推奨環境として使用されている。また、長年オープン CAE 学会の理事・監事としても、学会の運営に多大な貢献をされた。

本議案について、原案を出席理事全員一致で可決した。

#### (協議事項)

1 オープン CAE シンポジウム 2019 の学生表彰について、下記のような意見が出された。

- ・ 学生会員に限定するかの議論について、現状としては候補数(発表者数)が少なく、原則として対象は全員で良い。
- ・ 分野により審査のレベルに偏りが生じるような問題が今年度も継続して見られるようであれば、次年度に向けて改めて議論する。
- ・ 「学生」には、当学会では大学院までの教育機関に所属している者が含まれる旨、確認した。

2 後援規定の見直しについて報告と下記のような意見が出された。

- ・ 現状の問題点として、期限、後援の廃止に関する規定がない。
- ・ 学会ウェブの勉強会サイトに、後援勉強会を明記してはどうか。

#### (報告事項)

1 広島講習会について下記の報告があった。

- ・ CAE 懇話会と協賛する形で検討していたが、CAE 懇話会の方で準備が進んでいたため、今回は懇話会主催イベントに協賛するという形で実施する。

2 V&V 小委員会活動について下記の報告があった。

- ・ 技術書典 7 での OpenFOAM コード検証勉強会資料の頒布の活動報告があった。

3 ロゴ規定について、現状明確な規定はないため今後検討を行う、との報告があった。

4 倫理規定について、学会で倫理規定やアンチハラスメントポリシーについて、他学会の状況を把握し、今後のロードマップ作成を行う、との報告があった。

## 2.4.6 第6回理事会

開催場所	大阪工業大学 大宮キャンパス
開催日時	2019年12月21日 9時00分～9時45分
議案等 決議事項	第1号議案 『オープンCAEシンポジウム2020について』
協議事項	① オープンCAEシンポジウム2021について
報告事項	① オープンCAEシンポジウム2019について ② シンポジウムでの書籍販売について ③ 表彰について ④ 国際化推進委員会活動について ⑤ V&V小委員会活動について ⑥ HPC小委員会活動について

### 会議の概要

#### (決議事項)

#### 第1号議案 『オープンCAEシンポジウム2020について』

本議案は、オープンCAEシンポジウム2020の運営方針について理事会の承認を求めるものであり、下記のような方針案が出された。

- ・ 東京大学を拠点とするFrontISTR コモンズと共催・協力して開催を予定。
- ・ 柴田理事に実行委員長を依頼する。
- ・ 関東勉強会(構造と流体とモデリング)からなる実行委員会を編成したい。
- ・ 今後の共催の可否、現地実行委員長の設置、両機関での覚書締結、資料公開時の著作権等について、慎重に検討する。

本議案は、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

#### (協議事項)

- 1 オープンCAEシンポジウム2021の運営方針について、下記のような報告と意見が出された。
  - ・ 関東以外での開催回であり、岡山理科大学の平野先生から、開催可能と内諾を得ている。
  - ・ 実行委員会・実行委員長との意思疎通の方法を検討する必要がある。

#### (報告事項)

- 1 オープンCAEシンポジウム2019について下記の報告があった。
  - ・ トレーニングの事前+通常参加登録者数は50である。
  - ・ 講演会の事前+通常参加登録者数は93である。
  - ・ 懇親会の事前+通常参加登録者数は39である。
- 2 シンポジウムでの書籍販売について、ルール作りを今後の理事会で議論していく、との報告があった。
- 3 表彰について、シンポジウムにて田辺賞表彰、学生表彰(2名選出)実施する、との報告があった。
- 4 国際化推進委員会活動について下記の報告があった。
  - ・ シンポジウム情報を英語にして掲載する予定。
  - ・ 吉藤氏に国際シンポジウムの参加報告をニュースレター等に提供いただくことを了承いただいた。
- 5 V&V小委員会活動について、技術書典の収支報告があった。
- 6 HPC小委員会活動について、オープンCAE学会HPC研究プロジェクト課題の報告があった。

## 2.4.7 第7回理事会

開催場所	川崎市産業振興会館
開催日時	2020年2月8日 13時00分～17時00分
議案等 決議事項	第1号議案 『オープンCAEシンポジウム2020について』

- 第 2 号議案 『 オープン CAE シンポジウム 2021 について 』
- 第 3 号議案 『 オープン CAE トレーニング 2020 春について 』
- 第 4 号議案 『 2020 年度事務局体制について 』

- |      |  |
|------|--|
| 協議事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 2020 年総会の講習会(トレーニング)について</li> <li>② メールマガジンについて</li> <li>③ OpenFOAM Workshop 日本開催について</li> <li>④ 勉強会後援規定について</li> <li>⑤ 規定の整備について</li> <li>⑥ 会員数と会費未納者の取扱いについて</li> </ul> |
| 報告事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 第 11 回定時社員総会について</li> <li>② サマースクール 2020 について</li> <li>③ 表彰について</li> <li>④ Code-Aster 資料翻訳の Web 公開について</li> <li>⑤ V&amp;V 小委員会活動について</li> <li>⑥ HPC 小委員会活動について</li> </ul> |

会議の概要  
(決議事項)

第 1 号議案 『 オープン CAE シンポジウム 2020 について 』

本議案は、オープン CAE シンポジウム 2020 の運営方針について理事会の承認を求めるものであり、第 6 回理事会で提示された運営方針案に追加する形で、詳細な運営方針案が提示された。

本議案は、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第 2 号議案 『 オープン CAE シンポジウム 2021 について 』

本議案は、オープン CAE シンポジウム 2020 の運営方針について理事会の承認を求めるものであり、下記のような方針案が出された。

- ・ 岡山理科大学の平野先生に実行委員長となっていただき、岡山での開催とする。
- ・ 現地実行委員会と理事会との連絡方法、連携方法については、検討を進める。

本議案は、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第 3 号議案 『 オープン CAE トレーニング 2020 春について 』

本議案は、オープン CAE シンポジウム 2020 の運営方針について理事会の承認を求めるものであり、下記のような方針案が出された。

- ・ 横浜で OpenFOAM コードリーディングとカスタマイズをテーマに実施。
- ・ 参加資格: オープン CAE 学会会員のみ、参加費無料。
- ・ 会議室料は学会経費とする。

本議案は、原案に基づく開催を出席理事全員一致で可決した。

第 4 号議案 『 2020 年度事務局体制について 』

本議案は、2020 年度の当法人事務局業務を、中山氏および金田氏に委託することの承認を求めるものである。

本議案について、出席理事全員一致で可決した。

(協議事項)

1 2020 年総会の講習会(トレーニング)について、下記のような報告および意見が出された。

- ・ 例年と同様に、構造・熱流体計算力学技術者認定コース(入門、初級)+午後2コマ×2並列 全体8コマを予定している。
- ・ 午後の 4 コマの講師や内容を検討中。

- 2 メールマガジンについて、下記のような報告および意見が出された。
  - ・ シンポジウムの開催報告を加える。
  - ・ 午後の4コマの講師や内容を検討中。
  - ・ 横浜の講習会について集客用の案内を加える。
- 3 OpenFOAM Workshop 日本開催について、下記のような報告および意見が出された。
  - ・ OpenFOAM Workshop 委員より、2022年のOpenFOAM Workshopを日本開催についての打診があった。
  - ・ 学会が主体となることは難しい。個人として実行委員長への立候補があれば、学会としてはサポートすることを確認した。
- 4 勉強会後援規定について、下記のような報告および意見が出された。
  - ・ 次回総会で周知し、全勉強会へ提出を依頼する。
  - ・ 午後の4コマの講師や内容を検討中。
  - ・ 勉強会から後援取り消しを申請する項目を付けるなど、見直しを続ける。
- 5 各種規定の整備が必要なものについて、下記のような意見が出された。
  - ・ 2020年度に倫理規定、ロゴ使用規定、旅費規程についての案を作成し、位置づけについても検討する。
- 6 会員数と会費未納者について下記のような報告および意見が出された。
  - ・ 現在の会員リストが提示された。
  - ・ 2年間未納者を確認し、定款に沿って退会の処理を進める。
  - ・ 退会者の個人情報の扱い、シニア会員の創設の必要性、未納対策、学生会員の扱いについてなどについて、2020年度に改訂作業、2021年施行を目指して作業を進める。

(報告事項)

- 1 第11回定時社員総会について下記の報告があった。
  - ・ 日時:6/19(金)
  - ・ 会場:ルーテル市ヶ谷センター
- 2 サマースクール2020について、実行委員会を開催した、との報告があった。
- 3 高木理事より、Code-Aster資料翻訳をWebに公開した、との報告があった。
- 4 福江理事より、学生表彰賞状および副賞の郵送を完了した、との報告があった。
- 5 モデルベースデザイン小委員会活動について、下記の報告があった。
  - ・ 今後、「Modelicaライブラリ勉強会」への支援方法を検討したい。
- 6 HPC小委員会活動について、下記の報告があった。
  - ・ 東邦ガス田村様の研究課題について九州大学ITOの利用申請を行う。(申請書を送付。利用は4月から6月)